

# 土壌地下水汚染調査 エコマシン

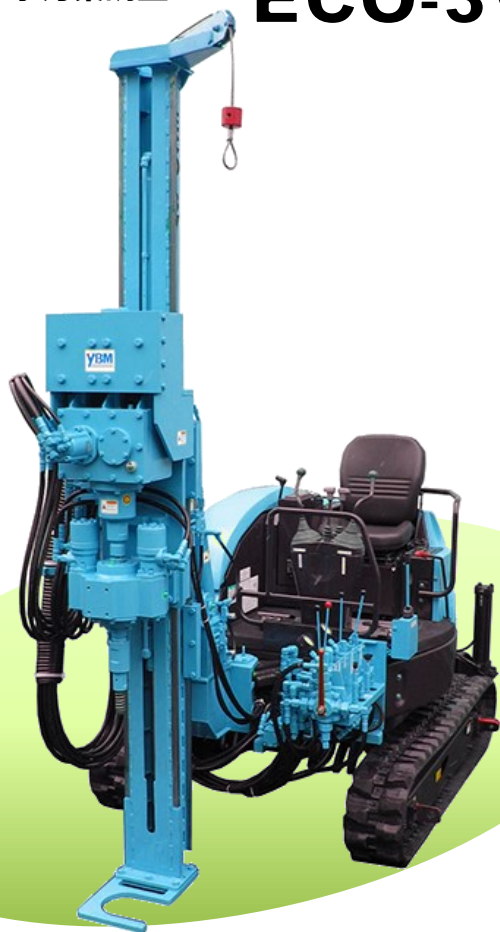
先般、YBM社製の「ECO-1VⅡ」を導入し、ガソリンスタンドや工場での土壌汚染調査、河川堤防等の浅層サンプリングなど、様々な調査の場面で使用してまいりました。改正土壌汚染対策法が2019年4月に全面施行され、土壌汚染の調査機会は大幅に増加し、環境調査へのニーズはますます高まっています。

このようなニーズの高まりにお応えするため、今回新たにYBM社製の土壌地下水汚染調査・さく井機「ECO-3V」を導入いたしました。ECO-1VⅡ同様、バイブロドリルで低騒音かつ迅速な調査が行えます。よりパワフルになり、砂礫層の採取に強いという特徴があります。

弊社では、お客様のあらゆるニーズにお応えするため、今後とも多様なボーリングツールとスキルをご提供して参りますので、引き続きご用命頂ければ幸いです。

## 低騒音急速削孔 土壌地下水汚染調査 さく井機

## パワフルバイブロドリル ECO-3V



## 静かに速く観測井戸仕上げ！

バイブロドリルにより、低騒音・スピーディに削孔およびサンプリングすることができます。住宅地での作業や夜間作業など様々な現場に対応します。

汚染地下水浄化のための4インチサイズの観測井戸仕上げが可能です。

## 環境調査に自信の2つの理由！

無水で削孔しますので、作業水（泥水）により汚染物質が拡散するおそれがありません。

また、ロータリー式ボーリングとは異なり、バイブロドリルの振動でケーシングパイプを挿入しつつ掘削していくため、摩擦による発熱を抑えてサンプリングを行うことができます。

熱に弱い揮発性有機化合物の調査も正確に行うことが可能です。

## 自走式の大きなメリット

4 t車にそのまま載せることができ、また、足場仮設を必要としないため資材も少なく、搬入搬出に時間がかかりません。クローラも備わっており、建屋内や傾斜地、狭い場所でも自走して乗り込めます。

毎日設置・撤去が必要な道路での調査にスピーディに対応できます。

浅い深度で、箇所数が多い場合の地盤調査では、作業時間が大幅に短縮されます。

## 抜群のコア採取率

回転なしで貫入していくため、10m以上でも迅速かつ正確に、抜群のコア採取率を誇ります。

## 標準貫入試験もこれ1台で!!

1台で掘削から標準貫入試験まで対応することが可能です。

### <仕様>

- 重量：2,650kg
- 寸法：幅1,645mm×奥行3,420mm×高さ2,200mm（運搬時）

### <ドリフタ>

- 起振力：30 kN（空運転時）
- 回転数：26 min<sup>-1</sup>（最大） ●回転トルク：3.8 kN-m（最大）

### <フィード>

- 最大給圧力：43 kN ●最大引抜き力：73kN
- フィードストローク：1,750mm

※（株）ワイビーエム社 製品パンフレットより資料転載

## 作業風景

<自走中>

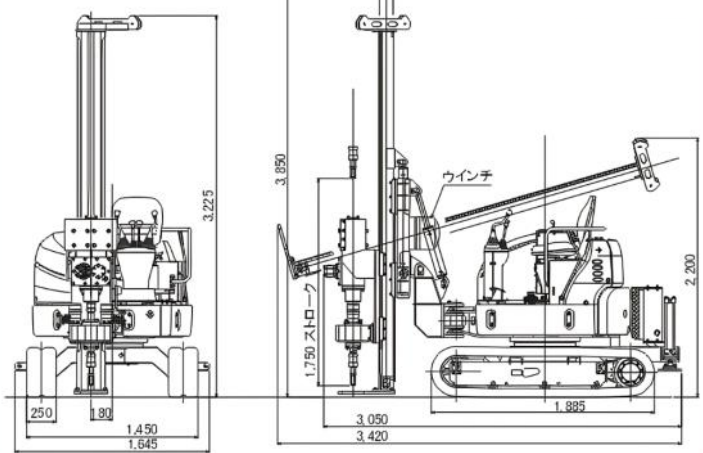


<標準貫入試験>



<サンプリング作業>

### ■外観・寸法



## ご提案

### ◆病院・ガソリンスタンド・クリーニング店・工場等の土壌汚染調査に

特定有害物質を取扱っていた工場等（特定施設）を廃止する場合は、調査が義務づけられています。都道府県によっては、条例によって土壌汚染対策法とは別に調査が義務づけられている場合もあります。調査義務がなくても、ガソリンスタンドやクリーニング店舗などを売却する際に、土壌汚染調査を求められるケースが増えています。

### ◆簡易な支持力調査に

標準貫入試験も実施できますので、浅い深度の支持力を把握する宅盤調査にも適しています。

### ◆河川堤防や文化財調査・グラウト現場の効果確認に

自走できるので、河川堤防や文化財調査の表層の土質確認に適しています。  
また、メッシュ調査への適応性が高く、グラウト工事の効果確認調査等でも力を発揮します。

「土壌地下水汚染調査 エコマシン」について、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

ヤシマ カイハツ  
八洲開発株式会社

〒862-0920 熊本県熊本市東区月出1-1-52  
TEL:096-384-3225 FAX:096-382-7039  
URL:https://www.yashima-geo.co.jp